

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 7 月 20 日 (17:00~17:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 諏訪・久下・吉村・辻内・菅野・花島・日高
佐久間・玉那覇 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	9人	0人	0人	9人

前回の改善計画	始めは少ない情報だけなので、日々のコミュニケーションの中で小さなことでも日誌等に記載し多職種会議(看護師・管理栄養士・計画作成担当者・介護職)にて話し合い、ご利用者さんのニーズに沿ったケアを行っていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	コミュニケーションを図り、その情報を職員間の連絡帳・日誌等に記載し多職種会議にて話し合うことが出来、そのアドバイスを含めて支援することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		9			9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8			9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	7	1		9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	1		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者様の生活全般をアセスメントしてどのようなニーズがあるのか把握し情報の共有をおこない支援を行っている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人を支えるため家族や介護の不安を受けとめようと情報の共有など努めているが日々変化する情報について行けない場合や専門的な立場から思いを受けとめているか不安がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 日々のコミュニケーションの中で小さなことでも日誌等に記載し多職種会議にて話し合い、ご利用者様のニーズに沿ったケアを行なっていきます。日々の介護に不安や不満等ないか確認していきます。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 5 日 (17 : 30~18 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 諏訪・久下・吉村・辻内・菅野・花島・日高
佐久間・玉那覇 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	9人	0人	0人	9人

前回の改善計画	日誌や連絡帳の活用をおこない細かな内容まで記入するようにしていく
前回の改善計画に対する取組み結果	日誌や職員間連絡ノートを活用して情報の共有はできている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7	1	1	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7	1	1	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		8		1	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		9			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者様の情報は会議等で伝え共有している。家族の希望や要望も聞くことができている。在宅での安全で安心した生活を送る上で自立支援に心がけその人の生きがいや役割などにも目を向けて支援を行っている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「～したい」と思っている事を引き出してあげられていないことがあり、私たち職員がご利用者様のデマンドがそのままニーズだと考えることは専門性の放棄であり、目先の欲求への追従であって、決してご利用者様・介護者様の大局的な利益につながるものではないので、適切な自立支援に向けたサービス提供を判断できるようにしていくことが必要である。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 個別ケアや本人の目標など会議等で情報の共有を行ない、日誌や連絡帳を活用して、単にご利用者様の要望 (デマンド) を聞くのではなく、表現・表出されたデマンドを通じてその奥にある欲求を知り、さらにその奥に真のニーズを発見出来るように努めていくことで本人の目標やニーズが叶うよう支援をしていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 9 日 (17:30~18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 諏訪・久下・吉村・辻内・菅野・花島・日高
佐久間玉・玉那覇 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	1人	0人	9人

前回の改善計画	自宅での生活がどのようにしているのか、訪問時送迎時などに会話の中から聞けるように努力する。
前回の改善計画に対する取組み結果	通いや送迎時・訪問した際に会話の中から聞けるようにしていき、聞いた内容や自宅での様子などを会議で話し合い情報の共有を図ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	3	4		9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	7			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		8	1		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	7	1		9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	8			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 通い・訪問などの時、ご本人・ご家族との会話からご自宅での様子が確認でき自宅での様子などを会議で話し合い情報の共有を図ることができている。また、関係機関(病院等)へ体調の変化や施設での様子などもお伝えし連携をはかることができている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること IADL(手段的日常生活動作・買い物、洗濯、掃除などの家事、金銭を管理、薬の管理、出かけた時に乗り物を利用したり等)ができるからとって毎日しているかといえ、その行動を毎日する事がないものの中にはある為、新たな視野で検討していく必要がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 自宅での生活がどのようにしているか、訪問時や送迎時などに細かな部分にも視点を向け日々の生活についての把握を図り、職員間にて情報の共有に努め、ご家族・関係機関等と連携を図る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 9 日 (17:30~18:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 諏訪・久下・吉村・辻内・菅野・花島・日高
佐久間・玉那覇 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	1人	0人	9人

前回の改善計画	元気クラブなどの地域サークルへの参加機会の確保や地域行事にも積極的に参加していくとともに、地域拠点として活動内容がわかるように展示会などを実施し地域との関わりがもっていけるように支援する
前回の改善計画に対する取組み結果	ギャラリーでの展示会・地域サークル・自治会ゴミ拾い・自治会餅つき・地域のお祭りや防災訓練など地域との関わりを事業所全体で関わりを持つことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		9			9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		9			9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		8	1		9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		7	1	1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
住み慣れた地域で生活を送るため、ご利用者様の生活スタイルを把握し支援している。地域資源を活用しその人らしい生活を実現するために多職種の人達と連携し支援している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者様の状況により、サービスの利用方法によって職員全員での関わるのが少ない方もいるので職員間で把握に開きがでている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域行事に積極的に参加していくと共に、地域の拠点として活動内容が地域の方々がわかるように展示会を始め、サークル活動などによる啓蒙活動をおこなっていく。地域包括支援センターなどの関係機関等とも連携がとれるよう事業所地域の「地域資源マップの作成」等をおこない職員全体での把握をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 12 日 (17 : 30～18 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 諏訪・久下・吉村・辻内・菅野・花島・日高
佐久間・玉那覇 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	1 人	0 人	9 人

前回の改善計画
職員一人ひとりが連絡ノート記載・日誌の確認を確実に日々おこなっていく

前回の改善計画に対する取組み結果
連絡ノートにはだいぶ記載ができるようになってきているが、たまに口頭によるやり取りで終わってしまったり、連絡ノートの確認が疎かになってしまう事がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		7	1	1	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	7	1		9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?		8	1		9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	7	1		9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ユニット会議や多職種会議などで個別の状態や支援・対応等について情報の共有を行なっている。また、急なサービスの変更や本人の状態等が悪い時は看護職員に相談し医療機関に繋げることができている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
連絡・報告・相談における基本的な大切さには個々の職員は気づけているが日々の業務の忙しさの中で連絡ノートの確認や記載を忘れてしまう。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
職員ひとりひとりが連絡・報告・相談の大切さを再確認していき、出勤時前に連絡ノートの記載確認、日誌の確認を確実に毎日行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 12 日 (17 : 30～18 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 諏訪・久下・吉村・辻内・菅野・花島・日高
佐久間・玉那覇 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5 人	2 人	1 人	1 人	9 人

前回の改善計画	エコキャップやベルマークなどを集めて学校や幼稚園などに訪問に行き交流の機会を確保していくと共に手芸教室など地域の方々が集えるような活動を行っていく
前回の改善計画に対する取組み結果	集会室を借り地域サークルの活動を地域の方々は集えるような活動を行えています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		7	1	1	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		4	3	2	9
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	7		1	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		4	3	2	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域・自治会等の活動 (ゴミ拾い・消防訓練・餅つき・かくし芸大会・ファミリーフェスタ等) などのイベントに参加することができている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 登録者以外の高齢者や子供たちが事業所を訪れるよう地域の人達との交流や事業所に入りやすくする環境を整えることができていなかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 各関係機関との会議や地域のイベントについても計画作成担当者だけでなく介護側の職員も積極的に参加 機会の確保を行っていく
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 11 日 (17 : 30～18 : 30))

7. 運営

メンバー 諏訪・久下・吉村・辻内・菅野・花島・日高
佐久間・玉那覇 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	4人	1人	9人

前回の改善計画	「発言する」ことにのみならず、「発言しない」ということにも責任を持って行動しながらも事業所のあり方について責任を持って意見を言うことができるようになる。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者様、ご家族様等からの意見や苦情については迅速に対応し、事業所の運営に反映させておこなうことができた。 小規模多機能型居宅介護事業について職員個々が把握していないことにより、事業所の在り方について発言するところまで至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		5	4		9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	3		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	1		9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	7	1		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 積極的に地域の自治会等の活動にも参加し、ご利用者様、ご家族様等からのご意見や地域の方からのご意見を運営に反映しながら事業所として日々の活動に取り組んでいる。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 小規模多機能型居宅介護事業についての理解が職員個々で差があることにより、事業所の在り方について考えて「発言する、発言しない」ところまで至っていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 小規模多機能型居宅介護事業について再度、施設内研修を実施して理解を深めるとともに、地域包括ケアシステムを担う中核的なサービス拠点の一つとして、地域に対する役割を登録されたご利用者様だけでなく、地域住民の方々に対する支援も積極的に行うことができるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 11 日 (17 : 30～18 : 30))

8. 質を向上するための取組み

メンバー 諏訪・久下・吉村・辻内・菅野・花島・日高
佐久間・玉那覇 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	0人	0人	9人

前回の改善計画	地域連絡会や各種研修など個々のスキルアップの機会と捉え情報をもらったら個々でも参加していく
前回の改善計画に対する取組み結果	自治会や管理組合の総会等に参加するなど事業所として取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	5	1		9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	5		1	9
③	地域連絡会に参加していますか		3	4	2	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	5	1	1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 施設外研修については時間をつくり参加できる時は参加をしている
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域の活動をおこなっている活動などに参加し活動をおこない、地域連絡などの会に参加できていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 社会福祉協議会の支会活動に参加して、地域の活動により一層取り組んでいく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 11 日 (17 : 30～18 : 30))

9. 人権・プライバシー

メンバー 諏訪・久下・吉村・辻内・菅野・花島・日高
佐久間・玉那覇 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	1 人	0 人	9 人

前回の改善計画	適切な環境整備の実施(事業所内の配置等)を定期的に見直し適切な環境にしていく
前回の改善計画に対する取組み結果	職員間でコミュニケーションを図り環境整備・片付け等の実施が行えている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	2			9
②	虐待は行われていない	9				9
③	プライバシーが守られている	3	6			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	6		2	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束・虐待についての必要な研修を実施、職員一同行わないことを宣言し実行している。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見制度については必要と思われる方には提案しているが、担当の計画作成担当者(ケアマネ)がおこなっているため、他の職種職員へ利用状況の情報等の共有されていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 個々のプライバシーに配慮しながら、多職種間での情報共有を図る。ご利用者が安心して活動等が行えるように通いスペースを構造化して、視覚的な手段を使い、理解を助ける支援を行います。
---------------	--

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 翠耀会	代表者	理事長 津川 恵美子	法人・ 事業所 の特徴	本体事業所(小規模多機能型居宅介護グリーンヒル八千代台)とサテライト型事業所(小規模多機能型居宅介護サテライト グリーンヒル勝田台)一体的なサービスを提供することで、ご利用される方々が安心して身近な地域でサービスを利用し、馴染みの地域や関係を断ち切らず、生活を送れるように支援していきたいと考えています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 サテライトグリーンヒル勝田台	管理者	日高 和枝		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	2人	0人	1人	1人	0人	2人	1人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ブログでの活動掲載 マンションの掲示板へ活動掲示 会議の内容などを運営推進会議でおこなっていく	ブログや掲示板への活動掲示などはあまり行えなかったが、ステーションギャラリーにて展示会の実施が行えた。	地域との連携や研修等、今後の事業所が何に力を入れて行くのかを示し、それに伴う具体的な連携先や研修内容が計画に明記できると更に良いものになるのではないかと思います。	掲示板(サンコーポ勝田台)への活動掲示し、積極的に行っていく。勝田台ステーションギャラリーでの展示会を継続実施し、地域に広く啓蒙活動をしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	ドアに季節感を取り入れた飾り付けをおこなっていく	サンコーポ管理組合及び自治会のご協力もあり、サテライト玄関ドアを交換し、明るく開放感のある感じにすることができた。	マンション2階という環境もあり、スペースとしては十分とは言えない事業所が意識して取り組んでいるため、今後も利用しやすい環境作りに努めていきたい。	イベントがある時は掲示板へ活動掲示し、地域の方をお誘いしていく。利用しやすい環境作りに努めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	認知症症状がある方も地域での生活を支えていけるように自治会や民生委員の方々にも地域社会であって欲しい取り組みなど提案して共助の関係を築くともに又社会福祉協議会の支会への参加の実施	地域社会であって欲しい取り組みなど提案には至っていないが、サンコーポのお餅つき大会や地域行事への参加・地域の方々とのさるぼぼ教室等の開催などができたが、より一層の活動の促進が必要である。	広報することにより相談者も増える可能性が大きくなるかと思われます。適切な窓口にどう連絡しつなぐか連携が大切になる事も意識したいですね。	地域行事などに積極的に参加する。自治会や民生委員の方々にも地域社会であって欲しい取り組みを一緒に提案して活動していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	緊急の協力などできる限り事業所として協力できるようにしていく	包括支援センターと協力して地域での緊急の要請等に出来る限り協力してきたが今後も継続していけるようにしていく必要がある。	勝田台地域に於ける、貴所の知名度は職員皆さんの真摯なボラ活動等により日増しに上がっていると思われるが、具体的な事業並びにイベント情報内容に関して、「サンコーポ 便り」に定期的に投稿可能かどうかご検討下さい。	緊急時の協力を事業所としておこなっていく。毎月「サンコーポ 便り」に投稿し情報を発信していく。利用者の買物支援などその方の暮らしを支えていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	事業所として高齢化社会において自治会等の抱えている問題等について共に考えていきでいることがあれば協力していきたく考えているので会議で提案していただき会議の活用していく	運営推進会議では高齢化社会において自治会等の抱えている問題等も意見等も出していただけるような雰囲気となっているので協力し合える活動等実施へ継ぎよくなる必要がある。	事業所が地域を知り、どこの役割を担えるのか会議を活用し皆で共有できる様な会議が出来たら良いと思います。	地域の方の声を伺い、情報共有し問題等についても皆様と協力し、活動に繋げていく。
F. 事業所の防災・災害対策	統括防火管理との共働してテーマを設定して訓練等の実施をおこなっていく	地域防災訓練へも継続的に参加することができ、事業所避難訓練と連動して実施している。	自治会及び自主防災会の防災訓練に、職員の皆さんが積極的に参加されている。今後とも、特に隣接の京成ビルサービスとの連携を強化して、防犯を含む防災活動を推進願いたい。	地域の防災訓練に積極的に参加し、事業所の防災訓練も行ない防災意識を高めていく。